

青春の詩

初夏の候、ますます御健勝のこととお慶び申し上げます。
今年も中京テレビブリヂストンレディスオープンのプロアマ
に参加しました。今年は権藤可恋という若いプロでした。



代表取締役社長 吉田治伸

スタートの会話で「私、好調ですから頑張ります。」と言
われ、アマチュアのみみんなも元気になり、和気あいあいと

プレーできました。やはり、明るい前向きな言葉は良いものだと思
いました。さて、今回は、先日、目にした詩を紹介したいと思います。少し長いのと難しい
言葉がありますので抜粋で紹介します。サムエルウルマンの詩です。

* * * * * 青春の詩 * * * * *

青春とは人生のある時期をいうのではなく、心の様相をいうのだ。

優れた創造力、たくまשי意志、炎ゆる情熱…(中略)

こういう様相を青春というのだ。

年を重ねただけでは人は老いない。…(中略)

歳月は皮膚のしわを増すが、情熱を失う時に精神はしぼむ。

人は信念とともに若く、疑惑とともに老いる。

人は自信とともに若く、恐怖とともに老いる。

希望のある限り若く、失望とともに老い朽ちる。…(中略)

* * * * *

何か勇気をもたらえる詩ではありませんか？

暑くなりそうな気配であります。ご自愛下さい。